

[学会発表 2002 年]

1. Ougolkov A, Yamashita K, Bilim V, Takahashi Y, Mai M, Fuchs S, Minamoto T. Expression of β TrCP ubiquitin ligase receptor in human colon cancer. 93rd Annual Meeting of American Association for Cancer Research, April 6-10, San Francisco, CA, USA.
2. Kawakami K, Salonga K, Danenberg KD, Park JM, Uetake H, Brabender J, Omura K, Watanabe G, Danenberg PV. Functional polymorphism of the thymidylate synthase gene in colorectal cancer is modulated by frequent loss of heterozygosity. 93rd Annual Meeting of American Association for Cancer Research, April 6-10, San Francisco, CA, USA.
3. Andrei Ougolkov, Kaname Yamashita, Yutaka Takahashi, Masayoshi Mai, Toshinari Minamoto. Comparative analysis of β -catenin and K-ras activation in human colorectal cancer. 27th European Society of Medical Oncology (ESMO) Congress, October 18-22, 2002, Nice, France.
4. 石黒 要, 川上和之, 尾山佳永子, 平沼知加志, 前田一也, 石田善敬, 金平永二, 大村健二, 渡邊 剛. 大腸癌における hMLH1 メチル化異常と MSI との関連. 第 102 回日本外科学会総会, 2002 年 4 月 11-13 日, 京都.
5. 前田一也, 川上和之, 石田善敬, 石黒 要, 尾山佳永子, 平沼知加志, 石川暢己, 金平永二, 大村健二, 渡邊 剛. 大腸癌患者の血中遊離 DNA における癌関連遺伝子プロモーター領域の hypermethylation. 第 102 回日本外科学会総会, 2002 年 4 月 11-13 日, 京都.
6. 源 利成, 平野晃一, 北方秀一, 山下 要, 表 和彦, 高橋 豊, 磨伊正義. 遺伝性非ポリポーシス大腸癌: 金沢大学がん研究所腫瘍外科における最近 15 年間の症例解析. 第 8 回家族性腫瘍研究会学術集会, 2002 年 6 月 14-15 日, 京都.
7. 源 利成, 磨伊正義. ヒト大腸癌における造腫瘍シグナル伝達活性化と制御: がん診療へのインパクト. 第 57 回日本消化器外科学会総会, 2002 年 7 月 28-30 日, 京都.
8. Andrei Ougolkov, 張 濱, 山下 要, 平野晃一, 表 和彦, 高橋 豊, 磨伊正義, 源 利成. 大腸癌における β -カテニンシグナル伝達の新規制御因子 β TrCP の発現. 第 57 回日本消化器外科学会総会, 2002 年 7 月 28-30 日, 京都.

9. 前田一也, 川上和之, 平沼知加志, 尾山佳永子, 金平永二, 大村健二, 渡邊 剛. 大腸癌における癌関連遺伝子プロモーター領域の **hypermethylation** 解析. 第 57 回日本消化器外科学会総会 (パネルディスカッション), 2002 年 7 月 28-30 日, 京都.
10. 尾山佳永子, 川上和之, 平沼知加志, 平能康充, 太田尚宏, 奥田俊之, 塚山正市, 金平永二, 大村健二, 渡邊 剛. 大腸癌細胞株における TS 遺伝子型, 蛋白発現量, F-dUrd 感受性の相関. 第 57 回日本消化器外科学会総会, 2002 年 7 月 28-30 日, 京都.
11. 平沼知加志, 川上和之, 太田尚宏, 奥田俊之, 平能康充, 尾山佳永子, 塚山正市, 金平永二, 大村健二, 渡邊 剛. 胃癌における癌関連遺伝子プロモーターの **hypermethylation** 解析. 第 57 回日本消化器外科学会総会, 2002 年 7 月 28-30 日, 京都.
12. 山下 要, Andrei Ougolkov, 張 濱, 高橋 豊, 磨伊正義, 源 利成. ヒト大腸癌における β -カテニンの特異的活性化. 第 13 回日本消化器癌発生学会・シンポジウム, 2002 年 9 月 5-6 日, 大阪.
13. 川上和之, 渡邊 剛. チミジル酸合成酵素遺伝子の発現・遺伝子型を指標としたテーラード医療の可能性. 第 40 回日本癌治療学会総会, 2003 年 10 月 16-18 日, 東京.
14. 平沼知加志, 川上和之, 太田尚宏, 奥田俊之, 尾山佳永子, 平能康充, 塚山正市, 吉羽秀麿, 大村健二, 渡邊 剛. 胃癌におけるカドヘリン遺伝子のメチル化の解析. 第 40 回日本癌治療学会総会, 2003 年 10 月 16-18 日, 東京.
- .
15. 尾山佳永子, 川上和之, 太田尚宏, 平沼知加志, 竹原 朗, 平能康充, 奥田俊之, 渡邊 剛. 大腸癌における MTHFR 遺伝子型と臨床病理学的因子の関連. 第 40 回日本癌治療学会総会, 2003 年 10 月 16-18 日, 東京.
16. 源 利成, 平野晃一, 山下 要, 高橋 豊, 磨伊正義. 最近 15 年間の遺伝性非ポリポーシス大腸癌症例の解析. 第 61 回日本癌学会総会, 2002 年 10 月 1-3 日, 東京.
- .
17. Andrei Ougolkov, 山下 要, 張 濱, 金田敦子, 高橋 豊, 磨伊正義, 源 利成. Comparative analysis of β -catenin and K-ras activation in colorectal cancers. 第 61 回日本癌学会総会, 2002 年 10 月 1-3 日, 東京.
18. 川上和之, 渡邊 剛. チミジル酸合成酵素遺伝子多型の癌臨床への応用. 第 61 回日本癌学会総会, 2002 年 10 月 1-3 日, 東京.

19. 源 利成, 山下 要, 磨伊正義. 大腸癌における活性化がん遺伝子の検出: がん検診への応用を目指して. DDW Japan 2002, 第 44 回日本消化器病学会大会・シンポジウム 10. 遺伝子診断を応用した消化器がん検診の可能性, 2002 年 10 月 24-27 日, 横浜.

20. 源 利成, 平野晃一, 山下 要, 高橋 豊, 磨伊正義. 上行結腸癌切除後 8 ヶ月目に非ホジキンリンパ腫 (肺, 回腸) を発症した遺伝性非ポリポーシス大腸癌症例. 第 47 回日本人類遺伝学会大会 2002 年 11 月 13-15 日, 名古屋.